

第1回 あをによし奈良けん玉道選手権大会 実施要綱

- 目的 本大会は、けん玉を通じて集中力、精神力、向上心を養い、青少年の健全な育成と市民の健康に資することを目的とする。
- 主催 日本けん玉協会 奈良県支部
- 後援 日本けん玉協会 関西ブロック
- 協力 奈良県生駒市
- 日時 2018年3月21日(水)・春分の日・
受付 午前9時30分
開会 午前10時
閉会 午後3時
※閉会后、けん玉教室と認定会を実施予定。
- 会場 奈良県生駒市北コミュニティセンターISTA はばたき
〒630-0131
奈良県生駒市上町1543 近鉄けいはんな線「白庭台」駅から徒歩八分
TEL 0743-71-3331
- 参加資格 Aクラス～Cクラスは奈良県在住・在勤・在学及び、奈良県内の教室に登録されている方。オープンクラス、教室・認定会はどこでも参加できます。
- 参加費 小学生・中学生以下 500円 高校生 700円 大学生・社会人 1000円
※教室参加は無料、認定会は一人100円(ただし、大会参加の方は無料)。
- 表彰 (1) 各クラス上位3名の方に賞状とメダル。
(2) ピタリ賞・・・予選目標点に最も近い方から抽選(何名かは当日発表)
(3) 特別賞・・・奈良大会独自の表彰です。当日発表。お楽しみに!
- 問合せ先 館本(生駒けん玉クラブ代表)
携帯電話 090-9167-8292
メール harutate409@yahoo.co.jp

■大会ルールと競技方法■

1. 競技部門

- (1) Aクラス 10級～5級
- (2) Bクラス 4級～準初段
- (3) Cクラス 初段以上
- (4) オープンクラス

2. 競技方法

各部門とも年齢、性別の区別なし

<予選>

- (1) 予選は各クラスとも得点競技とする。
- (2) 各クラスとも選技 10 種目を 3 回行う。1 回 1 点 30 点満点。
- (3) A クラスは、予選の得点で順位を決定する。決勝トーナメントは行わない。
- (4) B クラス、C クラス、オープンクラスは決勝トーナメントを行う。予選の得点上位 8 名が決勝トーナメントへ進める。
- (5) 合計得点が同点の場合は、1 回目の得点が高い人が上位となる。1 回目の得点も同点の場合は、2 回目の得点が高い人が上位となる。2 回目も同点の場合は、サドンデスを行い順位を決める。サドンデスが一巡して決着がつかない場合は、タイム競技を行い順位を決定する。9 位以下が同点の場合は、同順位とする。

<決勝>

● クラス共通ルール

- (1) 予選通過者による決勝トーナメント戦。
- (2) 対戦の組み合わせは、予選順位によるシード戦。
- (3) 予選と同じ種目で行い、選技はくじで決める。
- (4) 試合は、2 本先取勝ち。決勝のみ 3 本先取勝ち。
- (5) 対戦は、4 選技まで。決勝は 6 選技まで。それでも勝敗がつかない場合は、タイム競技で決着する。
- (6) 主審の「はじめ」の合図から 15 秒以内に技を開始し、40 秒以内に技を終了すること。タイムオーバーは、失敗となる。

3. 使用けん玉

- (1) 日本けん玉協会公認けん玉を使用すること。
- (2) 玉の色は、自由。損傷が著しく激しい物や着色した物は使用できない。
- (3) 受付時にけん玉をチェックします。所定のシールを貼るので、予選・決勝ともそのけん玉を使用すること。

4. その他

- (1) 級・段位の不正申告の無いようにお願いいたします。不正があれば、失格となります。
- (2) 各クラスの優勝者は、オープンクラス以外は次回以降、同じクラスには出場できません。必ず上のクラスに出場してください。

■大会選技■

(1) クラス別選技

	Aクラス 10級～5級	Bクラス 4級～準初段	Cクラス 初段以上	オープンクラス
1	大皿	とめけん	けん先すべり	一回転飛行機
2	中皿	飛行機	世界一周	一回転灯台
3	ろうそく	ふりけん	うらふりけん	うぐいすの谷渡り
4	小皿～中皿	おみこし	おみこし～けん	すべり止め極意
5	とめけん	日本一周	小皿うぐいす	さるのこしかけ～けん
6	手拍子つるし持ち	空中ブランコ	つるしとめけん	つるし一回転飛行機
7	手のせ大皿～けん	県一周	奈良県一周	USA一周
8	大仏お年玉	大仏大皿	大仏ふりけん	大仏ふりけん～地獄ぐるま
9	手のせけん先すべり	灯台	一回転灯台	二回転灯台
10	飛行機	ヨーロッパ一周	宇宙一周	二回転飛行機

	Aクラス タイム競技	Bクラス タイム競技	Cクラス タイム競技	オープンクラス タイム競技
	大皿 中皿 ろうそく	とめけん 飛行機 ふりけん	タイム競技M 2015	タイム競技B

(2) 技の説明

- ・ 小皿～中皿
まず小皿を行い、その後中皿にのせる。
- ・ 手拍子つるし持ち
つるし持ちの持ち方で一度手をはなし、拍手を一回行ったのち、けんを糸を持っていた手でつかむ。皿胴をつかんではいけない。
- ・ おみこし
すべり止め極意の持ち方でおみこしをする。

- おみこし～けん
すべり止め極意の持ち方でおみこしを行い、その後けん玉を入れる。
- 小皿うぐいす
うぐいすに乗せるとき、外側（小指側）のうぐいすに乗せること。
- 大仏おとし玉
左手の手のひらにけんを立てて（けんが倒れない様に中皿あたりをにぎっても良い）、右手の親指と人差し指（中指でも可）で糸をつまんで持ち、おとし玉を行った後、右手を胸の高さあたりで手のひらを正面に向けることで、成功した形が奈良の大仏のような格好になる。
- 大仏大皿
ろうそく持ちで玉を前に振り出し、肩の真上で大皿に乗せるとともに、けんを持っていない手はおへその横辺りで手のひらを上にして構えることで成功した形が奈良の大仏の格好になる。
- 大仏ふりけん
大皿（小皿も可）持ちで玉を前に振り出し、肩の真上でけんをさすとともに、けんを持っていない手はおへその横辺りで手のひらを上にして構えることで成功した形が奈良の大仏の格好になる。
- 大仏ふりけん～地獄ぐるま
大仏ふりけんのあと、玉を一回転させ、玉つきさしをする。玉つきさしをする時は、大仏の格好はしなくても良い。
- 奈良県一周
灯台～県一周。
- USA一周
小皿～けん～地球まわし～大皿～けん～地球まわし～中皿～けん～地球まわし。（小皿～けん～地球まわし～大皿～・・・を大皿～けん～地球まわし～小皿～けん～地球まわし・・・と行っても良い。）